

日本センチュリー交響楽団への、寄付によるご支援をお願いします。

日本センチュリー交響楽団は公益財団法人(特定公益増進法人)として内閣府より認定を受けています。当楽団への寄付は、**税制上の優遇措置**の対象となります。

音楽文化における地産地消の実現、関西発世界への独自の文化創造発信、地域社会・コミュニティづくりへの貢献、地域ブランドの向上や地域の文化経済振興、音楽を通じたより創造的で主体的な教育プログラムの提供など、日本センチュリー交響楽団は世界に通じる地元オーケストラとして応援いただける楽団を目指し続けたいと考えます。現在、オーケストラの経営にとって非常に厳しい環境となっておりますので、温かいご支援が必要不可欠な状況です。是非ともご支援いただきますようお願い申し上げます。

©s.yamamoto

一定額以上の寄付を頂いた方のお名前を、楽団が初演する作品の作曲者(世界初演作品委嘱パトロン)として音楽史に残す寄付返礼プログラムがスタートします。

～音楽の歴史に、貴方の名前を残しませんか?～

貴方自身が音楽史の
当事者になりませんか?

気鋭作曲家の
新作委嘱者として貴方の名前が残ります。

クラシック音楽の名曲誕生の歴史に名前を残すルートヴィヒ2世、フルードリヒ大王、エステルハージ公やワルトシュタイン、ディアギレフ、クーセヴィツキー、パウル・ザッハー、ウィトゲンシュタインなど、作曲の委嘱を行ったパトロンたちの存在を、皆さまもご存知だと思います。新作の委嘱を貴方の名前で行い、音楽史に名前を残しませんか?

「貴方が作曲依頼者(委嘱者)となり日本センチュリー交響楽団が世界初演する新作が生まれます。」

初演演奏会に新作の委嘱者の立場でお立会い、ご紹介。チラシ、プログラム曲目に新作タイトルとともに作品委嘱者名を記載。作曲委嘱から作品完成、世界初演まで、演奏家、作曲家、聴衆と交流をしながら、世界初演作品の委嘱者として新しい音楽作品が生まれるプロセスを共有してください。

作曲家名: □□ 「曲名△△」 貴名○○委嘱作品

世界初演は主催公演で行います。

クラシック音楽が日本に根付いて100年以上、日本はクラシック音楽作品が作曲され、世界の音楽史に貢献する時代に入りました。日本センチュリー交響楽団は、同時代の作曲家に新しい音楽作品を委嘱し、私達の時代の名曲を残したいと考えます。

①世界初演新作パトロン。作曲委嘱者(作曲を依頼した人)としてのお名前記載。(フルオーケストラの新作)

新しいオーケストラ作品のパトロンとして、作品とともにご支援いただいた方のお名前を名誉ある芸術のパトロンとして後世に残そうとするものです。※金額は作品規模等によりますので、楽団担当者にお問い合わせください。匿名も可能です。企業や団体でも可能です。

②小規模作品の世界初演新作のパトロン。小規模作品の新作への作曲委嘱者としてのお名前記載。(アンサンブル作品、室内楽、器楽作品)

個別のご希望金額に応じて、楽団が初演する小規模な新作のご依頼者(=作曲委嘱者)としてプログラムやチラシに名前を載せるという返礼をさせていただくものです。楽団が開催する小編成での演奏会、室内楽演奏会、楽員のリサイタル、コミュニティプログラム等の計画に沿って個別に提案させていただきます。最少50万円以上のご寄付からとなります。

ジュネーブ国際音楽コンクール作曲部門優勝者の高木日向きさんをはじめ関西ゆかりの作曲家達とともに世界を目指します。

③左手のピアニストのための世界初演新作のパトロン。左手のピアノのために協奏曲や室内楽のレパートリーを贈ります。

近年、顕著な活躍により音楽的、社会的にも関心を集めている左手のピアニスト達のための曲種をご希望いただくことも可能です。例えば、オーケストラ作品であれば、左手のためのピアノ協奏曲、左手のピアノが共演する室内楽とすることも可能です。金額は作品規模等によりますので、お問い合わせください。

左手のピアニスト達のために、新しい「左手のためのピアノ協奏曲」や、左手のピアノのための室内楽作品を贈りませんか?

④50万円未満のご寄付の場合、あるいは、新作の委嘱パトロンを希望されない場合は、以下のような支援メニューがあります。

・個人サポーター会員・小口寄付・遺贈・法人サポーター会員

*①～④いずれも匿名、企業や団体からのご寄付が可能です。



公益財団法人
日本センチュリー交響楽団
〒561-0885 大阪府豊中市同町1-1-1 きたしん豊中ビル6F
世界初演作品委嘱者募集担当
☎06-6848-3333
www.jcso.or.jp



「左手のピアニスト達とオーケストラが共演できる機会を増やしたい。そのためには新しい左手のピアノ協奏曲の誕生が必要です。」

—— 左手のピアニスト 智内成雄